

三陸沿岸道路 吉浜道路
旅行参加者が、吉浜道路を現場見学

三陸沿岸道路「吉浜道路」は、復興のリーディングプロジェクトとして平成27年度開通を目指し、地域一体となって事業を進めております。

このたび、(株)ジェイティビー(JTB)が、国土交通省観光庁と東北地方整備局の協力で企画した、大人の教育旅行in東北「3.11を忘れない震災の記憶を辿り、東北の魅力を感じる旅」の参加者が、旅行の一環で「吉浜道路」の現場を見学することとなりましたので、お知らせいたします。

- 日 時： 平成27年3月20日(金) 13時30分頃からの予定
- 見学者： 首都圏等在住の旅行参加者 約30人
- 取材に当たってのお願い
 - ・取材頂ける場合は、13時20分迄に「道の駅 さんりく」にお集まり下さい。
 - ・「道の駅 さんりく」から吉浜道路に移動し現場見学となります。
 - ・旅行参加者への取材は、JTB添乗員を介しての依頼となります。
- (参考添付)吉浜道路の主な整備効果(別紙-2)

「大人の教育旅行in東北「3.11を忘れない震災の記憶を辿り、東北の魅力を感じる旅」の内容は、下記のURLでご確認下さい。

http://www.jtbbwt.com/tour/otonanokyokuryokolnTohoku_03.pdf

<発表記者会：岩手県政記者クラブ、釜石記者クラブ、大船渡記者クラブ、東北専門記者会>

問 合 せ 先

国土交通省 東北地方整備局 南三陸国道事務所

副所長(技術) やまぐち みつる
山口 満 TEL:0193-28-2731(代表)

南三陸国道事務所のホームページ <http://www.thr.mlit.go.jp/minamisanriku/index.html>

効果①：緊急輸送道路の信頼性確保

- 東日本大震災では、津波被害により国道45号等の幹線道路で通行止が発生
- 吉浜道路は、大規模震災時においても寸断されない強靱で信頼性の高い道路ネットワークを形成



▼写真①（釜石市平田地区）



▼写真②（釜石市唐丹地区）



効果②：迅速な救急搬送で、安全・安心な住民生活に寄与

- 県立釜石病院の帝王切開などのリスクを伴う出産については、県立大船渡病院まで搬送する連携システムを構築しているが、国道45号には急カーブ等の救急搬送時の課題が多く存在
- 吉浜道路は、迅速かつ安定的な救急搬送を実現し、安全・安心な住民生活に寄与

▼釜石市からの救急搬送先



▼釜石病院から大船渡病院までの線形不良箇所（国道45号）



▼産婦人科医療の地域機能分担イメージ



効果③：新たな観光ルートの誕生で観光振興に期待

- 三陸沿岸地域は、ジオパーク、復興国立公園に指定され、魅力的な観光資源が数多く点在
- 高規格道路による広域周遊ルートの形成で観光振興に期待

